

六所地区に住む長戸日陽里さん（筑波東中学1年）がつくばオールスターチアのメンバーとして、アメリカ、フロリダ州オーランド市ウォルトディズニリゾートで行われたチアリーディングの大会「ザ・USA・インターナショナル・チャンピオンシップ」に、参加し、見事3位となった。

このチームは2004年に筑波大出身の奥寺由紀さんのもとに結成され、ジュニアチームとして国内大会でも優勝している。試合は3月10日、11日の2日間に行われ、アクロバットな技やスピーディーで調和の取れた動きは、観衆や審査員にも大きな感動を与えたようだ。すそみの里から羽ばたく若きアスリートに大いなる期待をしたい。



チームワーク抜群の演技です！

榎田智司（六所地区）

※「すそみろく」は、平成23年度食と地域の交流促進対策交付金による助成をいただいています。

すそみろく

筑波山の山麓一帯を「すそみ」と名づけました

第23号（平成24年3月9日）
発行・すそみろく編集委員会

TEL029-866-1122（田井の里地域づくり愛好会・森田）
TEL029-863-5151（NPO法人つくば環境フォーラム・田中）



映画「つばめの剣」公開間近！

昨年12月10日～15日にかけて、山麓のすそみ一帯で、映画「つばめの剣」の撮影が行われました。

映画は、剣道を通じて高校生たちが展開するラブコメディーで、監督は蛭原やすゆき氏、ヒロインの佐々木つばめ役は女優の飯田麻由さんです。撮影は六所皇大神宮跡での参拝シーンから始まり、館地区、田井小学校、六所地区、美六山荘（茅葺古民家）などで行われました。エキストラとして地元の方々も出演しています。

6日間にわたったロケは、筑波山麓だけでなく、平沢官衙遺跡、北条商店街をはじめ、県南の高校など、茨城県全体がロケ地となったようです。全国のひとびとに茨城県、そして筑波山のどかな風景が青春映像としてどう活かされるのか、楽しみです。松崎治（六所地区）

この一年間を振り返って

筑波山麓グリーン・ツーリズム推進協議会の第一歩

筑波山麓の魅力を伝える交流事業で地域を元気にしようと、今年度発足した筑波山麓グリーン・ツーリズム協議会では、様々な試みを行いました。その活動を振り返り、今後に向けての展開を考えました。

郷愁をさそう里山の風景や、古墳も点在する古い歴史を残した山麓地域。そこで受け継いできた農や手しごとなどは大切な地域資源です。学びや交流を通じた体験プログラムなどで、新たな魅力づくりを試みました。農×食×交流

「とって・つくって・たべる農業体験」として、「シソジュースづくり」「カボチャのポタージュースづくり」「ミカンのオーナー制（ミカンジュースづくり）」に取り組みしました。8月の「シソジュースづくり」には延べ16名が参加、赤シソを畑で



袋いっばいのみかんをもったオーナーさんたち

- ① 田井ミュージアム「春の芸術祭」
4月29日（日）・30日（月）、5月3日（木）日／田井ミュージアム（つくば市神郡54）／カフェ・ソレイユ営業（11時～16時）／シアター・アトリエでイベント開催（詳細はHP）
- ② 田楽の集い「田植え」
5月27日（日）10時～15時／大雨中止／山の神の谷津田（つくば市神郡2336）／参加費：大人900円、学生・障害のある方500円（昼食代込）／谷津田で紙マルチによる黒米や赤米などの手植え。お昼に田楽舞いもあります。
- ③ とも「問」NPO法人自然生クラブ
029186612192
- ④ 生きものと共存する棚田の米づくり
田植えと田んぼの生きもの観察会
5月12日（土）10～15時／つくば市神郡の棚田（申込者に地図送付）／参加費1000円小学生以下700円（地元食材の昼食付）／沢水だけで無農薬の米づくり。豊かな自然を実感できます。米づくりボランティアに登録すると、参加したポイントに応じて無農薬米の配分あり。作業日は4月21日（土）から土曜日中心、平日作業日もあり。参加できる日のみで可。草取り、水路管理、イノシシ柵設置など。登録者に後日連絡。
【問】NPO法人つくば環境フォーラム
0291866315151
- ⑤ 普門寺にお遍路さんが巡拝に
4月3日10時半頃／東福寺桜川八ヶ所を巡拝にお遍路さんがやってきました。ぜひ見学にお出かけください
- ⑥ 御手洗竹松個展
3月30日～4月18日／10時～22時／つくば市大角豆945／クラウドサイン／029189819019

インフォメーション

「すそみサポーター」が活躍の「浅野瑞穂」舞踊団が、筑波山麓にて、華麗な「天女の舞」を3回目の披露。自然生クラブの和太鼓も特別出演。
●日時 平成24年6月3日（日）11時開演
●場所 つくば市白井六所地区「美六山荘」（古民家）
●入場料 無料（昼食はバーベキュー）

摘んで農家の庭先で煮出してジュースに加工。冷たいジュースを試飲し、たっぷりのお持ち帰りもできました。11月の「カボチャのポタージュースづくり」には13名が参加し、地元農家が丹精込めてつくったカボチャ「雪化粧」を使い、プロの料理人の指導でおいしい和風スープに加工。鍋ごとのお持ち帰りに参加者は大喜びでした。11月の「ミカンのオーナー制」には8家族26名が参加、摘み取りでは子どもたちの歓声があがり、とれたてをジュースにしました。どの活動も好評で、農家の方々に、栽培の苦労や加工のコツなどをうかがいながら、楽しく交流できました。

農×衣×交流

里山の暮らしの知恵を山麓の住人から教えていただく「藍の生葉染め」。「蚕のはなしと綿しごと」を開催しました。8月の「藍の生葉染め」には16名が参加、藍染復活をめざして育てているアイを摘ませていただき

「天女の舞」等がやって来る！

世界中で活躍の「浅野瑞穂」舞踊団が、筑波山麓にて、華麗な「天女の舞」を3回目の披露。自然生クラブの和太鼓も特別出演。
●日時 平成24年6月3日（日）11時開演
●場所 つくば市白井六所地区「美六山荘」（古民家）
●入場料 無料（昼食はバーベキュー）

すそみサポーター

つくば市筑波	筑波山神社
つくば市小沢	杉田慶也
つくば市小田	武平ファーム
土浦市 専修大学	出口正義

※協賛会員「すそみサポーター」募集中心！ 10000円

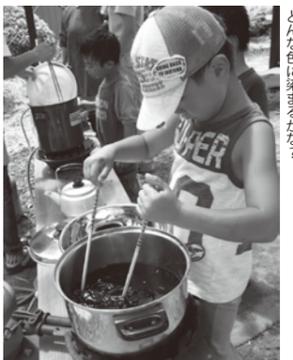
私たちが応援しています！

編集を終えて……

今年度は、筑波山麓で新たな試みや人のつながりができた一年でした。「すそみ」がますます楽しくなってきましたね。これからもたくさんの方々のご参加をお待ちしています！

デザイン・小沢陽子（漆所地区）

地元の草木染名人に教えていただいた方法で鮮やかな青いスカーフが染めあげられました。10月の「蚕のはなしと綿しごと」には延べ47名が参加、山麓の養蚕の歴史をひも解くお話や、養蚕の神様を祭る蚕影神社の祭例見学、綿畑での綿摘み、糸つむぎなどを体験しました。



どんな色に染まるかな？

米づくり体験×生きもの観察
谷津田で農体験を行う「すそみの田んぼの米づくり」には、5月の田植えに93名、9月の稲刈りに56名、10月の収穫祭に53名が参加。山から沢水をひいた田んぼで生きものと付き合いつながりながら無農薬での米づくり。そこではたくさん生きものたちとの出会いがありました。

参加者アンケートから
グリーン・ツーリズムの活動への



生きものたくさんみつけたよ！